



学校便り 5月

元気いっぱいひとみかがやけ 山下っ子

令和7年5月9日(金)
阿久根市立山下小学校



あいさつは人と人の心を通わすことば

山下小学校 校長 久保田 昭二

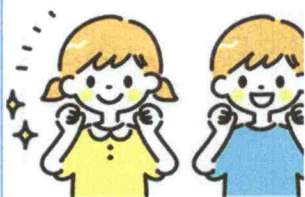


ゴールデンウィークも終わりました。久しぶりに孫に会ったおじいちゃん・おばあちゃんが、「大きくなったね」と目を細める光景はよくあります。また、久しぶりに故郷に帰省した親戚の方々が一堂に集まり、にぎやかで楽しいひとときを過ごしている光景もよく目にします。皆様にとってどのようなゴールデンウィークだったのでしょうか。再会する喜びの時間、家族団らんの時間等々、各ご家庭にとって有意義な連休だったのではないのでしょうか。

さて、新年度が始まり約1ヶ月が過ぎました。正門での朝の立哨指導の際、多くの子供たちとあいさつを交わします。元気よく笑顔であいさつをしてくれる子、声かけに対して立ち止まり深々とあいさつをしてくれる子、正門の前で門礼をする子と様々ですが、山下小学校の子供たちは、実に気持ちのよいあいさつをしてくれます。特に、高学年の子供たちは、お手本となるようなあいさつをしてくれます。素晴らしいと思う毎日です。これも、保護者の皆さんや地域の皆さんが、「おはようございます。」と職員や子供たちにあいさつをする環境があるからだと思います。山下校区の素晴らしさを毎日感じることです。感謝申し上げます。ご家庭や地域での子供たちのあいさつはどうでしょうか。「おはようございます」だけでなく、「行ってきます」、「こんにちは」、「こんばんは」、「さようなら」、「ありがとうございます」といった礼儀はどうでしょうか。相手の目を見てあいさつができていますでしょうか。昨今の社会の情勢では、不審者等の事案が数多く報道されたり、県警メールでお知らせが届いたりします。「あいさつは防犯の予防」という考え方もありますし、「あいさつは人と人の心を通わすことば」とも言われます。それにプラス「笑顔」が加わることで、他者に元気も与えてくれるとともに、防犯への抑止力にもなりうると考えます。学校や家庭、地域でも「笑顔あふれるあいさつ」が行き交う環境づくりを、学校と保護者・地域が連携して実践していけたらと思います。皆様方のさらなるご協力をお願いします。

自己有用感、自分に「自信」のもてる子供たちへ

様々な調査データで、日本人は、「自己有用感(自己肯定感)」が低い。」とよく言われます。確かに私自身、「あなたの良さは何?」という問いに対して、答えに窮してしまいます。この要因の一つには、日本人の美德、「謙虚さ」があるとも言われています。これまでの自分自身を振り返ると、課題を指摘され、それを克服してきた人生のような気がします。「〇〇は、□□がよいところだから、どんどんそれを伸ばしなさい。」という時代ではなかったかもしれません。しかし、人は褒められることで、よさを認められることで「自信」という大きな財産をもつことができます。学校では、「子供たちのよさを見つけ、褒めて伸ばそう。」と考え、指導していきます。「他者から認められること」は、存在意義を自覚でき、生きる喜びを感じられると思うからです。他者から認められ、自己有用感が高まれば、目的意識をもち、意欲的となり、さらには、「他者のよさを認める」言動につながると考えます。親とすると、どうしても我が子を厳しく見がちですが、少し見方を変えてみることで、お子さんのよさが見つかるかもしれません。子供たちが自己有用感のもてる、子供たちが自分自身に「自信」をもてる環境をつくっていききたいものです。



令和7年度 PTA執行部及び学級PTA役員紹介

役員	氏名	役員	氏名	学年	委員長
会長	尻無 公平	書記	清水 敏	1・2年	富吉 正幸
副会長	沼口 祐太			3・4年	吉留 寿美
副会長	寺地 和美	会計	牧之瀬 彩可	5・6年	松元 愛子
研修部長	松崎 正幸			監事	
生活指導部長	谷口 こずえ	指導 (理事)	久保田 昭二	尾崎 信幸	
特別会計	才田 剛志			切通 和子	

役員さん方を中心に活発なPTA活動にしていきたいと考えています。本年度も皆様の御協力をよろしくお願いします。

1年生を迎える会

4月23日(水)に行いました。レクリエーションを楽しみました。面倒見の良い上級生のおかげで、



のびのびと学校生活を送っています。これからも、みんな、なかよく、楽しく。

交通安全教室

4月12日(金)に実施しました。横断歩道の渡り方や、自転車の乗り方について警察の方や市役所の方から学びました。「自分の命は、自分で守る」こと。

ぜひ、御家庭でも繰り返し話をしてください。また、地域の方々も、子供たちの様子でお気付きのことがありましたら、いつでも学校へお知らせください。



いじめの認知について

月に一度、いじめに関するアンケートを行っています。4月に行ったいじめアンケートでは、いじめの認知はありませんでしたが、ご家庭や地域で子供たちの様子で気になることなどありましたら、学校までご連絡ください。祝日や緊急時の連絡用のQRコードを掲載しました。こちらも、ご確認をお願いいたします。



特別支援教育の推進と充実

特別支援教育の理念は、「障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う。」です。子供の成長には、学習面や行動面などで「ちがひ」があります。山下小では、子供たちが自分と他者の「ちがひ」を受け入れ、お互いの「よさ」に気付き、それぞれの強みを生かして共に助け合う態度・行動がとれるようになることをめざし、特別支援教育の充実に取り組んでいます。

令和7年度における教科書展示会について

6月14日から7月31日までの連続した14日間、開かれた教科書採択の観点から、教科書展示会が開催されます。会場は、北薩地区出水教科書センター(出水市立野田小学校)です。多くの方に教科書に触れていただくための取組です。

【これからの主な行事予定】

5月10日(土)	土曜授業 第1回地域安全協議会 第1回地域学校協働会議 体力テスト いもなえ植え	6月1日(日)	日曜参観、第1回学校保健 委員会・心肺蘇生法講習
15日(木)	歯科検診	2日(月)	振替休日
16日(金)	耳鼻科検診	4日(水)	プール授業開始
	不審者対応避難訓練	14日(土)	土曜授業 5・6年グラウンドゴルフ
19日(月)	防災訓練(集団下校)	10日(火)	眼科検診
28日(水)	宿泊学習(5・6年)	17日(火)	PTA役員会
29日(木)	宿泊学習(5・6年)		
30日(金)	春の一日遠足(1~4年) 5・6年休養措置日		

